

明治維新 150 年を私たちと一緒に盛り上げましょう！

佐賀城本丸歴史館で活動するボランティアを募集します！



その時、日本は佐賀を見ていた。佐賀は世界を見ていた。
幕末維新时期、輝いていた佐賀の「技」・「人」・「志」に触れ、
佐賀の魅力を県内外から訪れる方々に伝えてみませんか。
お客様のおもてなしに興味がある方からの御応募を心よりお待ちしております。
特に、お客様が多い午後の時間帯や週末に活動できる方、大歓迎です。
また、近年急増する外国人観光客対応のため、外国語ができる方も大歓迎です。

1868^{SAGA} 2018
幕末維新博覧会
SAGA EXHIBITION
2018.3.17^① - 2019.1.14^②



佐賀県立 佐賀城本丸歴史館
SAGA CASTLE HISTORY MUSEUM

『佐賀の歴史は詳しくないけどボランティア活動には興味がある。』

『県内外のお客様との交流を楽しみたい。』

『子どもたちと触れ合えるイベントに参加してみたい。』

『外国で暮らしたことがあり、その語学力を試したい。』

『何か社会や人の役に立つことがしたい。』

『さまざまな経験をして、自分のスキルを上げたい。』

『佐賀の歴史を仲間と一緒に学習したい。』

どれか1つでも当てはまる方は、佐賀城本丸ボランティアに応募してみませんか？
佐賀県立佐賀城本丸歴史館では、県民の皆様とともに活動する館づくりを目指しています。
その一環として、県民の皆様による展示解説等のボランティア活動を実施しており、現在
20代から80代まで86名の方が「佐賀城本丸ボランティア」として活躍されています。



○現役ボランティアへのインタビュー



(左)南里副会長

(右)原口会長

職員：今日はH29年度お世話係会会長の原口さん、副会長の南里さんに来ていただきました。お二人にボランティア活動に関してのお話をお聞きしたいと思います。よろしくお願いします。

原口・南里：よろしくお願いします。

職員：どのようなきっかけで佐賀城本丸ボランティアに応募されましたか。

原口：県の広報を見て、歴史の専門知識は無かったが、タクシー運転手という仕事柄、観光地や食事場所など地理的な案内はできるので、それを生かし、空き時間を活用して佐賀の役に立ちたいと思い応募しました。

南里：佐賀城本丸御殿が復元されたのがとても嬉しく、全国から来られるお客様をおもてなししたいと思い応募しました。

職員：活動していてよかった点、やりがいを教えてください。

原口：定期的に佐賀城本丸歴史館に来ることで、ボランティア仲間やお客様など色々な人々との出会いがあります。そして、その人々との関わりを通じ、知らなかったことを少しずつ知識として吸収でき、参考になります。

南里：佐賀城本丸ボランティアになってから、歴史が楽しいと思うようになり、藩主鍋島直正が大好きになりました。毎週佐賀城本丸歴史館に来るのが良い習慣になっています。全国のお客様から話を聞いたり、知らないことをボランティア仲間に聞いたりして勉強できます。



職員：2018年は明治維新150年。肥前さが幕末維新博覧会の開催を控え、佐賀城本丸歴史館はますます盛り上がっていくと期待されます。ぜひ意気込みを聞かせてください。

原口：ボランティアをする前は、150年も前のことは分からないと思っていたが、活動してから佐賀の素晴らしさをたくさん知り、まだ150年、最近のことだと思うようになりました。佐賀の偉人がこんなにいるのかと改めて知り、まだまだ知りたいと思います。自分が知った先人のすごさを来館者にも伝えたいです。

南里：もっと勉強して、知られていない偉人にもスポットをあてて掘り出したいです。佐賀を自慢できるように、そしてお客様にも佐賀を自慢できる場所と思ってもらえるように頑張りたいです。

職員：最後に新しくボランティアを始めようとする方へ一言お願いします。

原口：学歴・職歴ともに歴史と関わりのない私でも、お客様に喜んでもらえることで自信につながります。佐賀城本丸歴史館に来る際はいつも、ボランティアやお客様との出会いを楽しみに来ます。新しくボランティアを始めようとする方も、気楽にそして気軽に参加してほしいです。

南里：知識がどれだけあるかは関係ありません。ボランティア仲間と話すことが勉強になり、少しずつ自分の身になっていきます。笑顔で対応すれば、来館者も楽しくなります。活動しながら学べるので、心配しないで参加してください。佐賀城本丸ボランティアは楽しいです。

職員：今日は色々なお話を聞かせていただきありがとうございました。

原口・南里：ありがとうございました。

いかがだったでしょうか。

「佐賀の役に立ちたい」「お客様と関わりたい」など、ボランティアを始めるきっかけは様々です。

佐賀城本丸ボランティアは週に一回から気軽に参加できます。

少しでも興味がある方は、お気軽に佐賀城本丸歴史館・企画担当までお問合せください。

皆様の御応募を心よりお待ちしております。

平成30年度の募集要項については次頁のとおりです。

ボランティアを希望される方は、申込用紙でお申込みください。

(平成30年度 新規ボランティア募集要項)

◆ ボランティアの主な活動内容

- 来館者に対する展示資料、復元建物、周辺の歴史遺産等の案内
 - 館内で開催される各種イベント等における補助【イベント班希望者 対象】
(例：着付け体験、工作体験)
 - ボランティア主催のイベントの実施(例：紙芝居、開館記念プレゼント)
 - 館の運営に関する意見・提案
- ※ その他、必要に応じ来館者に対する補助などもあります。

◆ ボランティアの対象となる方

特に資格等は必要ありませんが、館主催の新規ボランティア研修に参加していただく必要があります。また、原則として、週1回又は週2回のいずれかのサイクルでボランティア活動が可能な方が対象となります。

イベントサポートの場合は、主に土曜日、日曜日、祝日等に館内で開催されるイベントに活動可能な方が対象となります。

※ 佐賀城本丸歴史館を事前に御覧いただいたうえで、御応募ください。

◆ ボランティア組織

○ガイド班

- ※ 月曜から日曜までの7班に分かれており、各班に2名のお世話係がいます。
- ※ 週2回活動される方は、2つの班に所属します。
- ※ 主に日本語での展示解説を行います。

○外国語班

- ※ ガイド班と同様、週2回活動される方は2つの班に所属します。
- ※ 日本語での展示解説もしていただきます。
- ※ 外国語での展示解説の場合は所属曜日以外の曜日に活動していただくことがあります。

○イベント班

- ※ 主に土・日曜日、祝日に館内で行われるイベントのサポート(会場設営・イベントスタッフ等)をします。

◆ 募集人員

○佐賀城本丸ボランティア

- | | |
|-----------|------|
| (1) ガイド班 | 9名程度 |
| (2) 外国語班 | 3名程度 |
| (3) イベント班 | 2名程度 |

※ 応募者多数の場合は、個別に面談のうえ、調整させていただくことがございますので御了承ください。また、お客様の多い午後の時間帯や週末（金曜日～日曜日）のガイド班が不足しているため、午後の時間帯や週末に活動できる方の御応募を特にお待ちしております。

◆ 募集期間

平成29年9月8日（金）～平成30年1月8日（月・祝）

◆ 研修予定

次のとおり、平成30年1月、2月に座学研修2回、実地体験1回を予定しています。

【1回目】全体の概要説明、展示解説など（案内マニュアル、概要等資料の配布）

【2回目】相互交流、座談会など

【3回目】都合の良い日に、1日間の実地体験

詳細については、お申込みされた方に改めてお知らせします。

◆ 申込方法

所定の申込用紙に必要事項を記載し、写真（3cm×4cm、裏面に氏名を記入）を同封し、
郵送によりお申込みください。（1月8日（月・祝）までの消印有効）

※お申込み時に提供いただいた個人情報、佐賀城本丸ボランティア募集に係る事務にのみ
使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、お送りいただいた写真は返
却できません。

◆ 申込み・問合せ先

〒840-0041 佐賀市城内2-18-1

佐賀城本丸歴史館 担当 未永（すえなが）

電話 0952-41-7550

E-mail: rekishikan@pref.saga.lg.jp



